



2010年1月28日

報道関係者各位

トレンド調査 - 首都圏で一人暮らしをしている学生・社会人を対象に行ったアンケート -

平均家賃は、学生 5.94 万円、社会人 6.65 万円で、その差約 7 千円。

総収入は、学生 14.63 万円、社会人 22.45 万円で、同約 8 万円。

不動産総合情報サービスのアットホーム株式会社(本社:東京都大田区、代表取締役:松村文衛)では、このたび、首都圏で一人暮らしをしている18~29歳の学生・社会人計800人を対象に、「一人暮らしの実状と部屋探しについて」アンケート調査を実施、その結果をまとめましたのでご案内いたします。

■ 「一人暮らしの実状と部屋探しについて」アンケートの主な調査結果

- 住まい探しで重視した上位4設備は、学生・社会人ともに「バス・トイレ独立」「エアコン」「フローリング」「室内洗濯機置場」
- 社会人女性が重視した環境は「スーパー」「コンビニ」より「治安」、一方、男性は「治安」より「コンビニ」の便利さをとるという結果に
- 住まい探しの際、“あって良かった”情報のトップは「物件の写真」、次いで学生は「街の環境情報」、社会人は「物件や街の動画」
“なくて不便だ”と感じた情報は「家賃相場情報」「他の入居者や周辺住民の情報」
- 平均訪問不動産会社数は、学生 1.8 社、社会人 2.1 社

■ 調査概要

- | | |
|----------|--|
| (1) 調査期間 | 平成21年11月14日(土)~17日(火)の4日間 |
| (2) 調査方法 | インターネットによるクローズド調査 |
| (3) 調査対象 | 首都圏(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県)で一人暮らしをしている、18~29歳の学生400人・社会人400人、計800人 |
| (4) 調査項目 | 1. 住まいについて(現状と希望) 2. 住まい探しについて |

目 次

I. 調査の概要	3
1. 調査の目的・対象等	3
2. 有効回答数および回答者の内訳	3
II. 調査結果	5
1. 住まいについて	
① -a. 現在の家賃は？(学生)	5
-b. 現在の家賃は？(社会人)	6
② -a. 現在の間取りタイプ、建物タイプは？(学生)	7
-b. 現在の間取りタイプ、建物タイプは？(社会人)	8
③ -a. 現在の住まいを探した際に重視したことは？(学生)	9
-b. 今後住まいを探すとしたら重視することは？(学生)	10
-c. 現在の住まいを探した際に重視したことは？(社会人)	11
-d. 今後住まいを探すとしたら重視することは？(社会人)	12
④ -a. 現在の住まいを探した際に重視した「設備」は？(学生)	13
-b. 今後住まいを探すとしたら重視する「設備」は？(学生)	14
-c. 現在の住まいを探した際に重視した「設備」は？(社会人)	15
-d. 今後住まいを探すとしたら重視する「設備」は？(社会人)	16
⑤ -a. 現在の住まいを探した際に重視した「環境」は？(学生)	17
-b. 今後住まいを探すとしたら重視する「環境」は？(学生)	18
-c. 現在の住まいを探した際に重視した「環境」は？(社会人)	19
-d. 今後住まいを探すとしたら重視する「環境」は？(社会人)	20
2. 住まい探しについて	
① -a. 住まい探しの際、基本情報以外に「あって良かった」情報は？(学生・社会人)	21
-b. 住まい探しの際、基本情報以外に「なくて不便だ」と感じた情報は？(学生・社会人)	22
② 現在の住まいを探した際、不動産会社を何社訪問しましたか？(学生・社会人)	23

I. 調査の概要

1. 調査の目的・対象等

①目的

本調査は、首都圏で一人暮らしをしている学生と社会人の現在の住まいと、希望する住まいの家賃、住居形態、間取り、設備などについてのトレンドを把握するための意識調査です。

②方法

インターネットによるアンケート調査

③対象

首都圏(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県)で一人暮らしをしている18～29歳の学生・社会人

④期間

平成21年11月14日(土)～同11月17日(火)の4日間

2. 有効回答数および回答者の内訳

①-1 エリア別有効回答数とその合計

	学生(件数)			社会人(件数)			全体(件数)		
	男子	女子	全体	男性	女性	全体	男性	女性	全体
東京都	50	50	100	50	50	100	100	100	200
神奈川県	50	50	100	50	50	100	100	100	200
埼玉県	50	50	100	50	50	100	100	100	200
千葉県	50	50	100	50	50	100	100	100	200
首都圏	200	200	400	200	200	400	400	400	800

①-2 職業

- ・学生・・・大学生、大学院生、専門学校生、その他
- ・社会人・・・会社員、公務員、その他

②毎月の収入(学生は家賃を含む)

首都圏

	学生			社会人		
	全体	男子	女子	全体	男性	女性
仕送りもらっている人の割合	84.9%	87.1%	82.9%	3.2%	3.7%	2.7%
仕送りの平均	9.50万円	9.15万円	9.86万円	5.95万円	6.58万円	5.20万円
総収入の平均	14.63万円	14.65万円	14.62万円	22.45万円	22.85万円	22.05万円

《ご参考》

札幌・仙台エリア

中部エリア

	学生			社会人		
	全体	男子	女子	全体	男性	女性
仕送りもらっている人の割合	78.2%	72.1%	84.1%	3.2%	4.4%	2.1%
仕送りの平均	7.86万円	8.52万円	7.31万円	8.20万円	9.80万円	5.00万円
総収入の平均	12.88万円	12.64万円	13.11万円	19.19万円	20.93万円	17.72万円

	学生			社会人		
	全体	男子	女子	全体	男性	女性
仕送りもらっている人の割合	84.5%	87.8%	81.4%	5.4%	4.4%	6.4%
仕送りの平均	8.43万円	7.83万円	9.03万円	4.00万円	5.00万円	3.33万円
総収入の平均	13.25万円	13.38万円	13.16万円	21.68万円	22.03万円	21.37万円

近畿圏

福岡エリア

	学生			社会人		
	全体	男子	女子	全体	男性	女性
仕送りもらっている人の割合	79.6%	81.4%	77.6%	1.5%	2.9%	0.0%
仕送りの平均	9.12万円	9.26万円	8.97万円	2.00万円	2.00万円	0.00万円
総収入の平均	14.15万円	14.18万円	14.12万円	21.14万円	23.17万円	18.97万円

	学生			社会人		
	全体	男子	女子	全体	男性	女性
仕送りもらっている人の割合	77.6%	78.0%	77.3%	3.6%	2.5%	4.7%
仕送りの平均	7.66万円	7.00万円	8.26万円	3.67万円	4.00万円	3.50万円
総収入の平均	13.25万円	13.60万円	12.97万円	19.40万円	19.97万円	18.87万円

Ⅱ. 調査結果－1.住まいについて

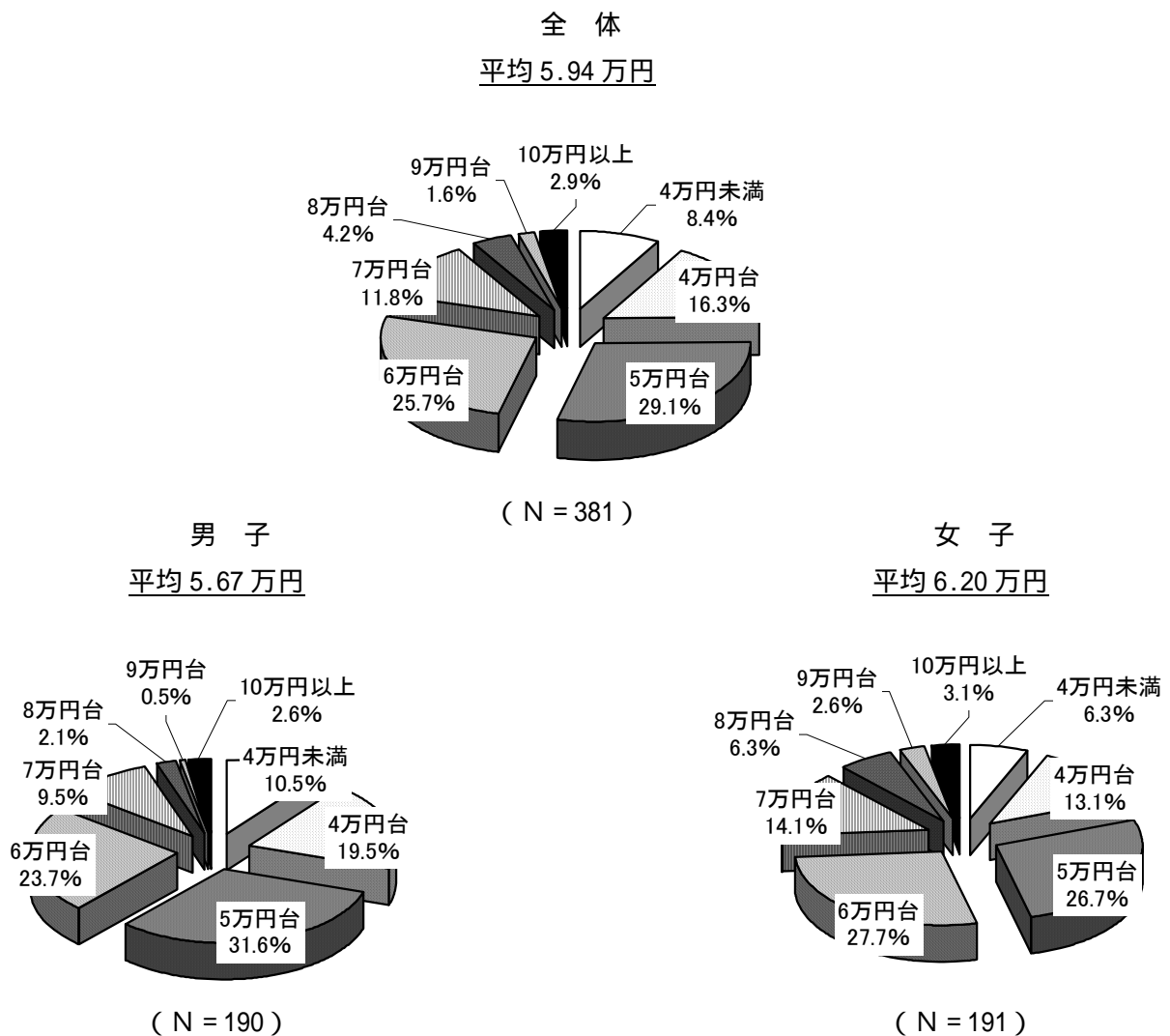
①-a 現在の家賃は？

学生

学生の最多回答は「5万円台」、平均は5.94万円。

女子は「6万円台」が最も多く、平均は男子5.67万円、女子6.20万円と女子の方が賃料の高い部屋に住んでいる。

まず、学生さんに現在の家賃を聞いたところ、最も多かったのは「5万円台」で29.1%、以下「6万円台」25.7%、「4万円台」16.3%と続き、平均は5.94万円でした。これを男女別に見ますと、最多回答は男子が「5万円台」(31.6%)であるのに対し、女子は「6万円台」(27.7%)に。また平均も、男子5.67万円、女子6.20万円となっており、女子の方が賃料の高い部屋に住んでいることが分かります。



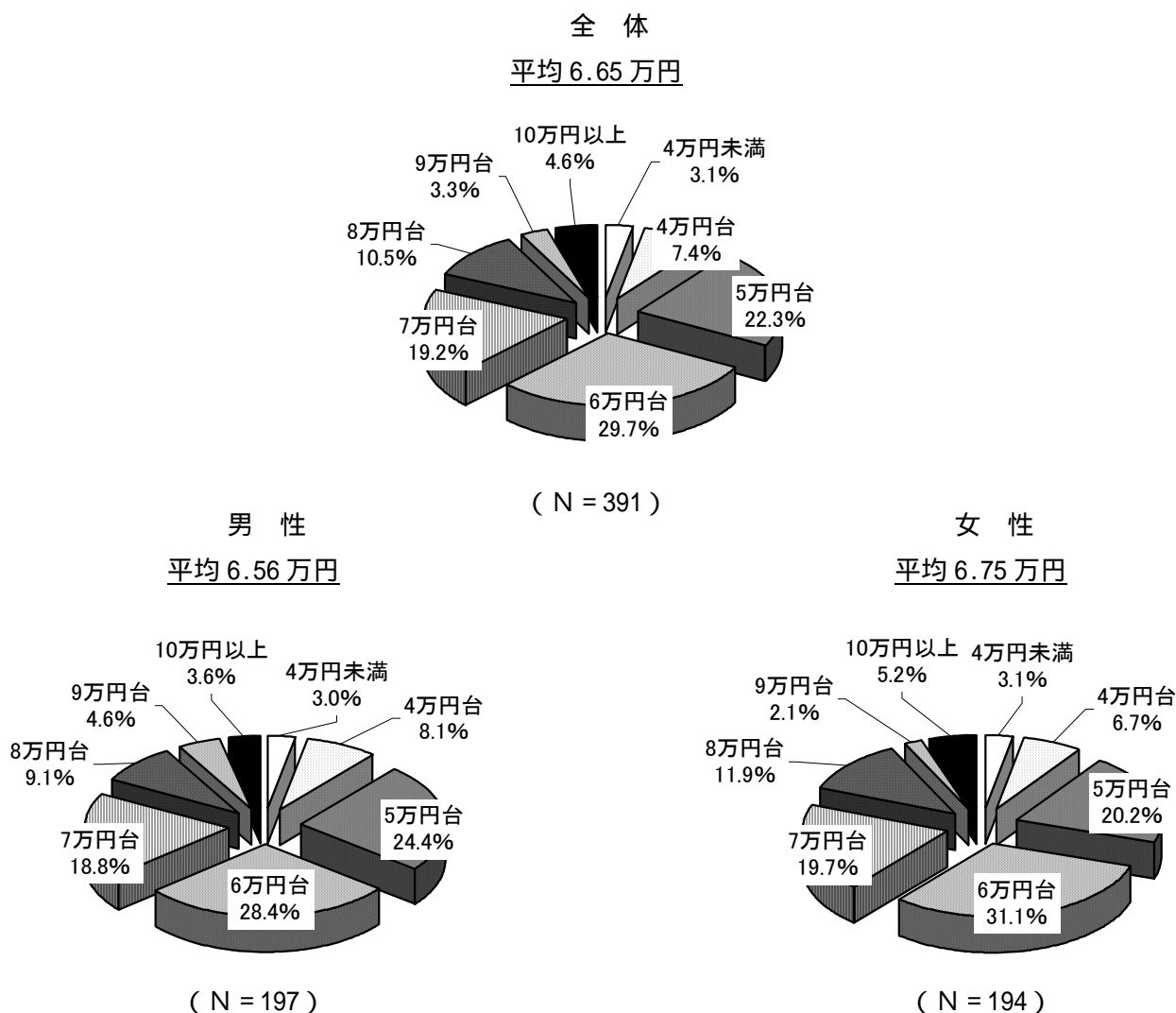
1.住まいについて

①-b 現在の家賃は？

社会人

社会人の家賃の最多回答は「6万円台」、平均は学生より約7千円高い。
 男女別では男性6.56万円、女性6.75万円と、学生同様、女性の方が賃料の高い部屋に住んでいるが、学生ほど差はない。

社会人の皆さんに現在の家賃を聞いたところ、最も多かったのは「6万円台」で29.7%、以下「5万円台」22.3%、「7万円台」19.2%と続き、平均は6.65万円で、学生より約7千円高いという結果でした。男女別に見ますと、平均は、男性が6.56万円、女性が6.75万円で、学生同様、女性の方が賃料の高い部屋に住んでいます。学生の男女差が5千円を超えているのに対し、社会人ではわずか2千円弱となっています。



1.住まいについて

②-a 現在の間取りタイプ、建物タイプは？

学生

現在の間取りタイプ、トップは「1K」で過半数を占める。
次いで「ワンルーム」が2割強。

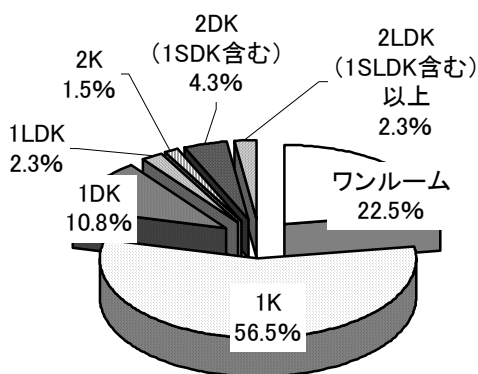
3分の2が「アパート」住まい。女子は男子より「マンション」の割合高い。

学生さんに現在の住まいの間取りタイプを聞いたところ、トップは「1K」で56.5%と全体の過半数を占め、次いで「ワンルーム」が2割強となっており、約8割が「1K」または「ワンルーム」に住んでいるという結果でした。また女子の方が「1K」の割合が高く、男子より多少広めの部屋を選んでいるようです。

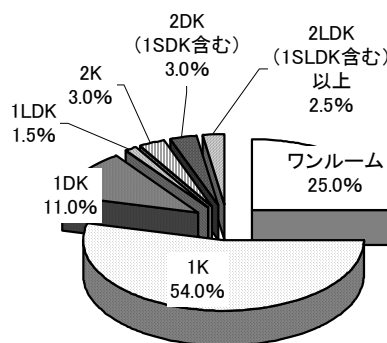
一方、建物タイプについては、全体の3分の2が「アパート」ですが、「マンション」に住んでいる女子が38.0%と男子より9ポイントも高くなっていることが特徴的です。

【現在の間取りタイプ】

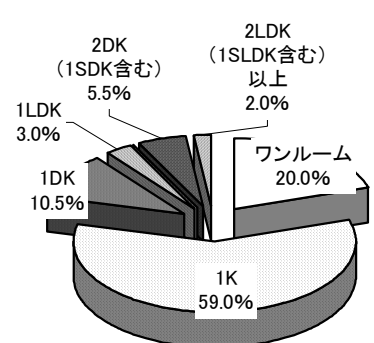
全 体 (N = 400)



男 子 (N = 200)

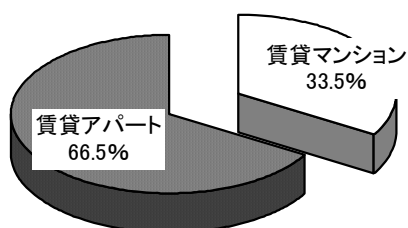


女 子 (N = 200)

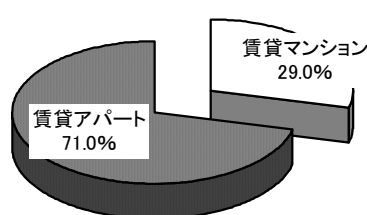


【現在の建物タイプ】

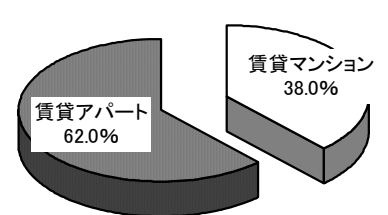
全 体 (N = 400)



男 子 (N = 200)



女 子 (N = 200)



1.住まいについて

②-b 現在の間取りタイプ、建物タイプは？

社会人

社会人の現在の住まいは、「1K」が46.0%、「ワンルーム」が15.3%。「1DK」以上が約4割と学生よりかなり広い。

「マンション」に住んでいる人は45.8%で、学生より10ポイント以上多い。

社会人の皆さんの現在の住まいも、学生同様トップは「1K」で全体の46.0%を占めました。ただ、「ワンルーム」が15.3%と少ない一方で「1DK」以上が約4割にのぼり、やはり学生より広い部屋に住んでいるようです。

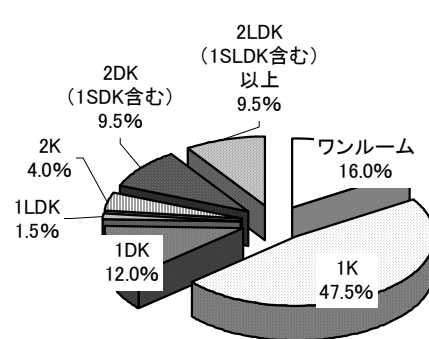
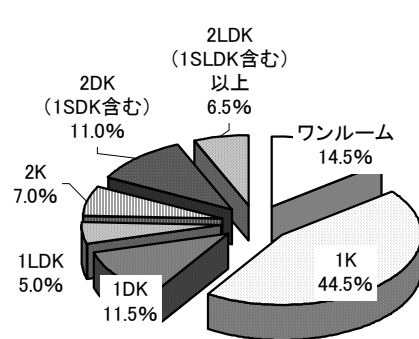
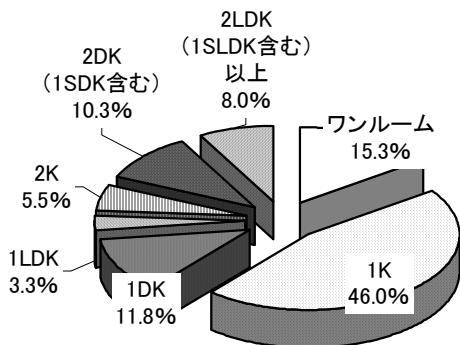
また、「マンション」に住んでいる人の割合は45.8%と、学生より10ポイント以上多いことも分かりました。

【現在の間取りタイプ】

全体 (N = 400)

男性 (N = 200)

女性 (N = 200)

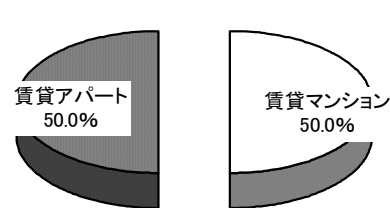
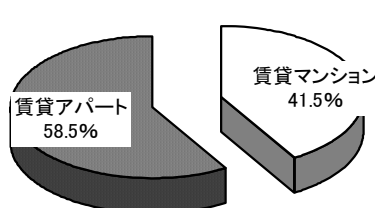
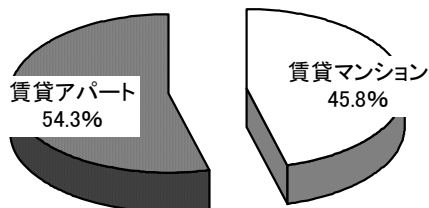


【現在の建物タイプ】

全体 (N = 400)

男性 (N = 200)

女性 (N = 200)



1.住まいについて

③-a 現在の住まいを探した際に重視したことは？（複数回答）

学生

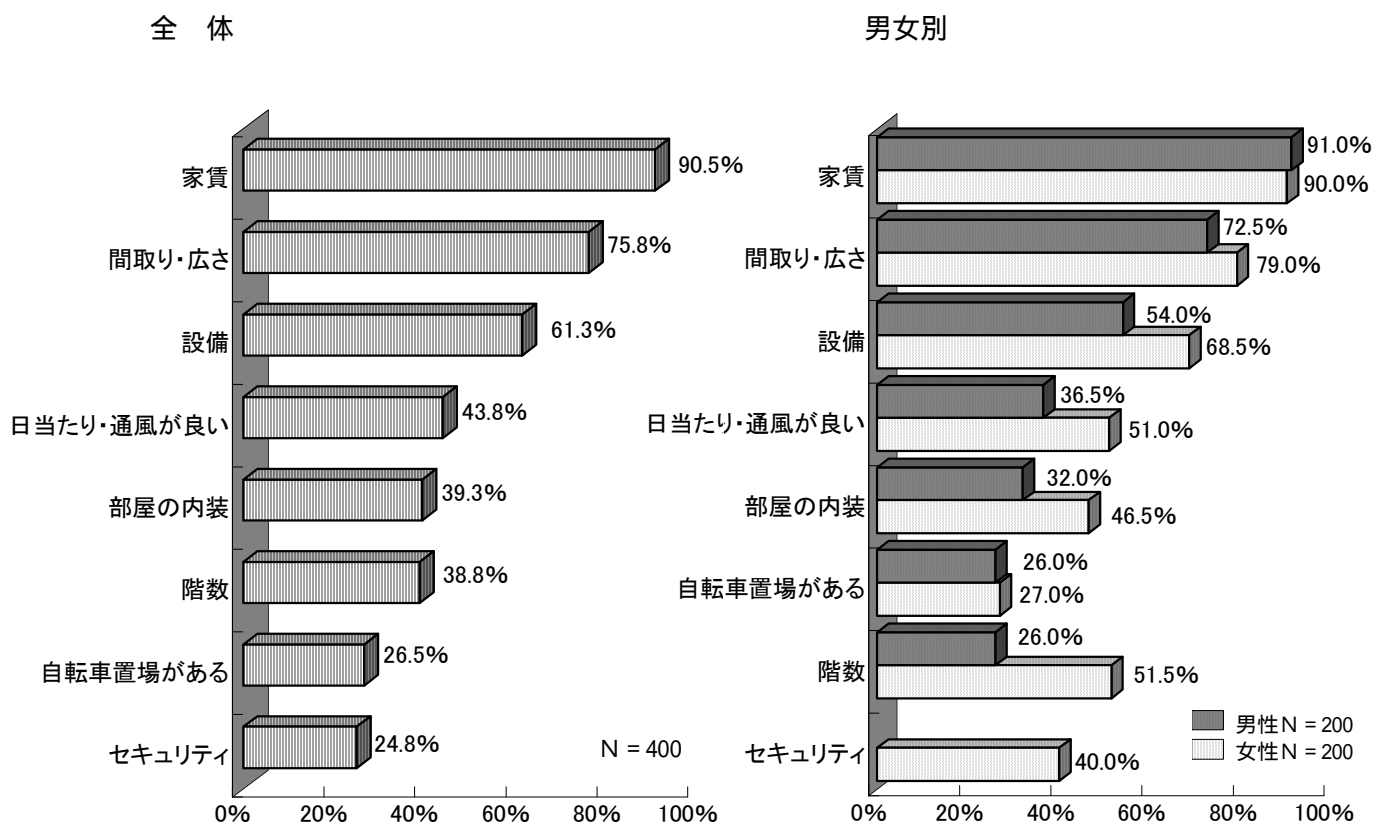
「家賃」重視が9割超。「間取り・広さ」「設備」の回答も多い。

女子は「日当たり・通風」「階数」「内装」「セキュリティ」などの回答率が男子より大幅に高く、住まいへのこだわりが強い。

現在の住まいを探した際に重視したことのトップは、やはり「家賃」で、9割を超えています。また多くの学生さんが「間取り・広さ」(75.8%)や「設備」(61.3%)も重視していることが分かります。

これを男女別に見ますと、女子は「日当たり・通風が良い」と「階数」がともに5割を超え、「部屋の内装」「セキュリティ」も4割以上となるなど、全般的に男子より回答率が高く、住まいへのこだわりが強いようです。

回答率が10%以上の項目



1.住まいについて

③ーb 今後住まいを探すとしたら重視することは？(複数回答)

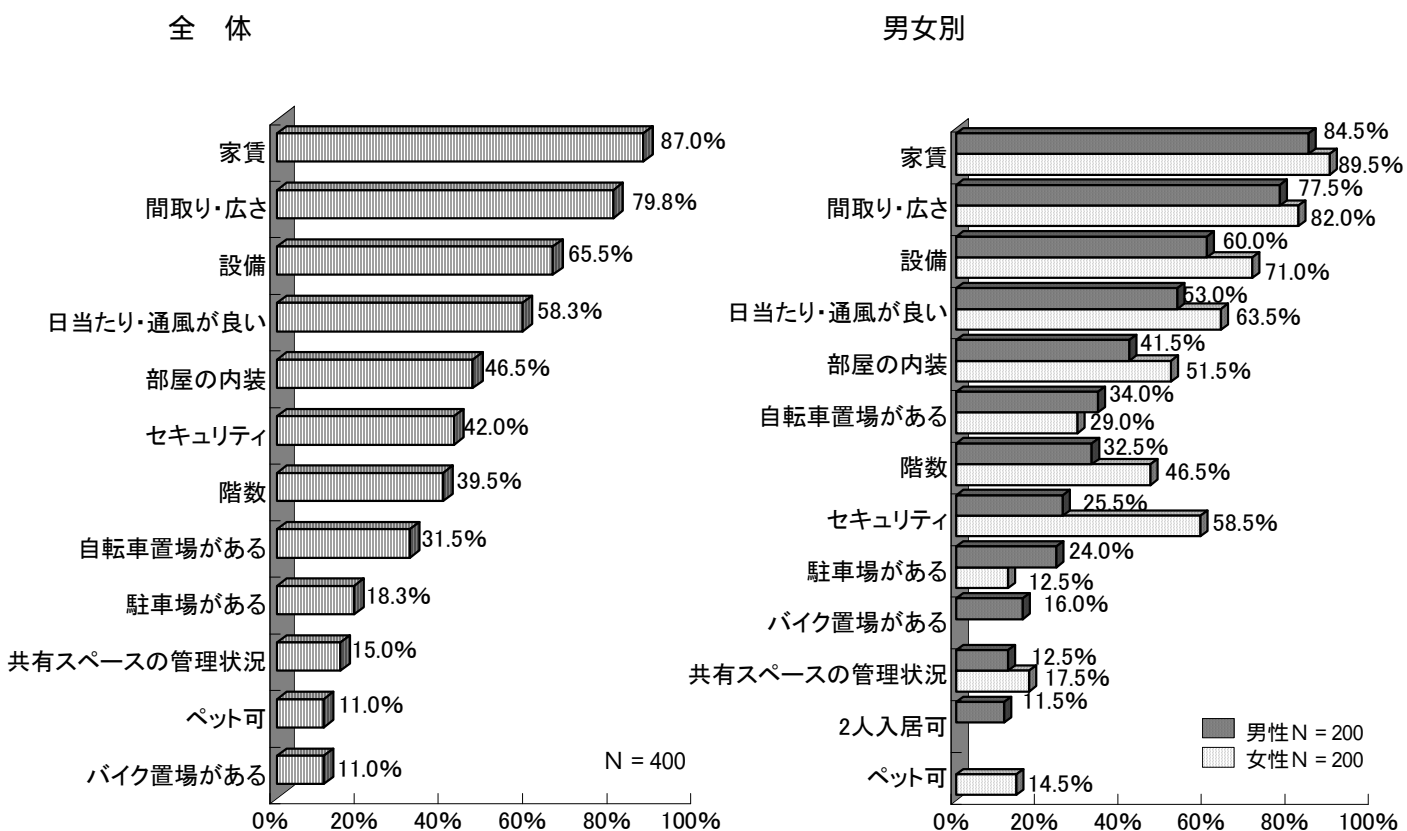
学生

今後の住まい探しでは、重視度が大幅に上昇した項目が目立つ。

最も上昇したのは、男子が「日当たり・通風」で16.5ポイント増、女子は「セキュリティ」で18.5ポイント増。

今後住まい探しをする際に重視することを聞いたところ、現在の住まいを探した時より重視度が大幅に上昇した項目が目立ちました。最も上昇したのは、男子が「日当たり・通風が良い」で、現状より16.5ポイント増の53.0%、また女子は「セキュリティ」で、同18.5ポイント増の58.5%となっています。また「セキュリティ」は、男子も同16.0ポイント増加しており、これからの住まいに欠かせないものとなりつつあるようです。

回答率が10%以上の項目



1.住まいについて

③ーc 現在の住まいを探した際に重視したことは？（複数回答）

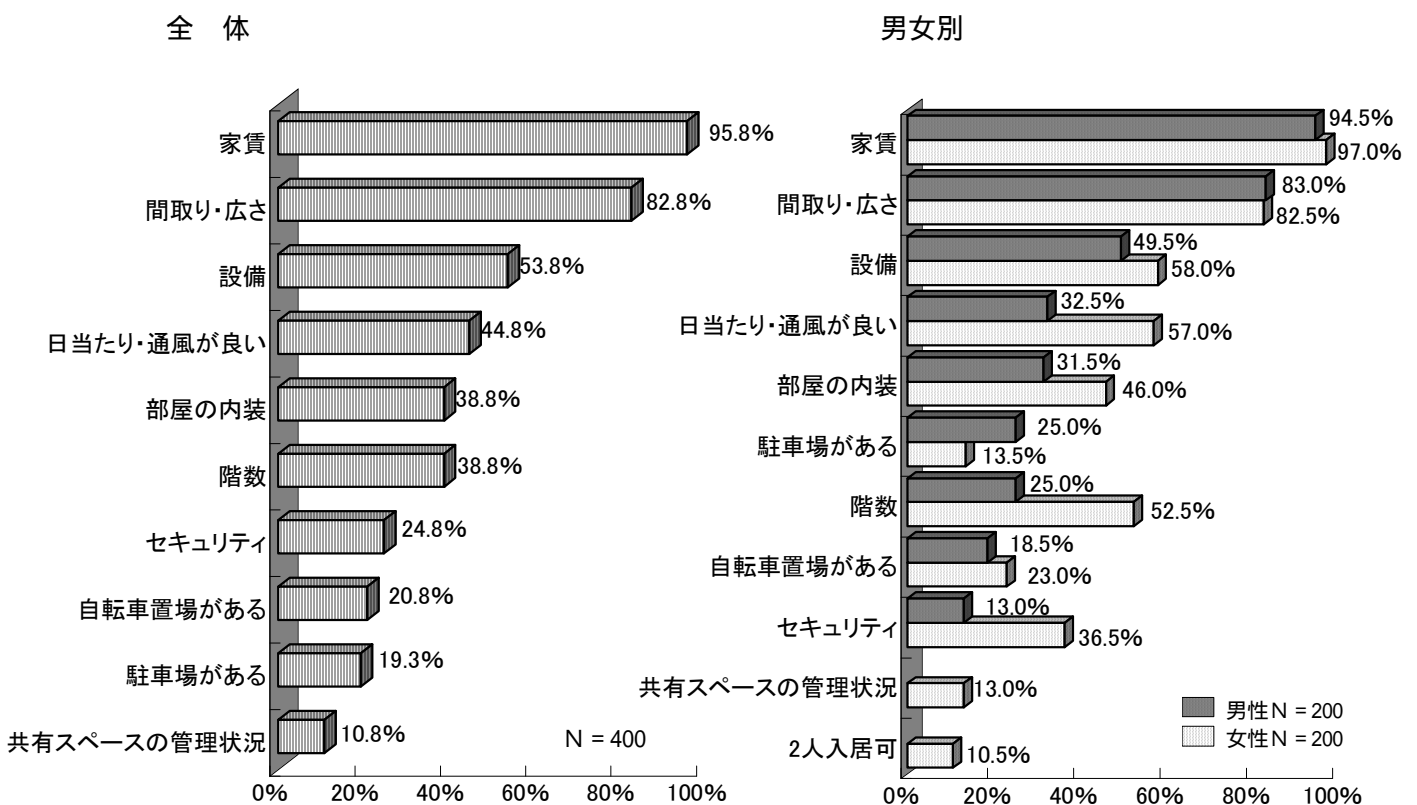
社会人

上位6項目まで学生と同じだが、トップ2の「家賃」と「間取り・広さ」の回答率は学生より5ポイント以上高い。

学生より回答率の低さが目立つのは、男女ともに「設備」。

社会人の皆さんが現在の住まい探しで重視したことの上位6項目までは学生と同じでした。ただ、トップ2の「家賃」と「間取り・広さ」の回答率が学生より5ポイント以上高く、特に女性の「家賃」の回答率が97%となっていることが特徴的です。一方で、「設備」については、男性が学生より4.5ポイント、女性は同10.5ポイントも低く、仕送りに頼らず自立した一人暮らしを実現するために、とりあえず家賃にこだわった様子がうかがえます。

回答率が10%以上の項目



1.住まいについて

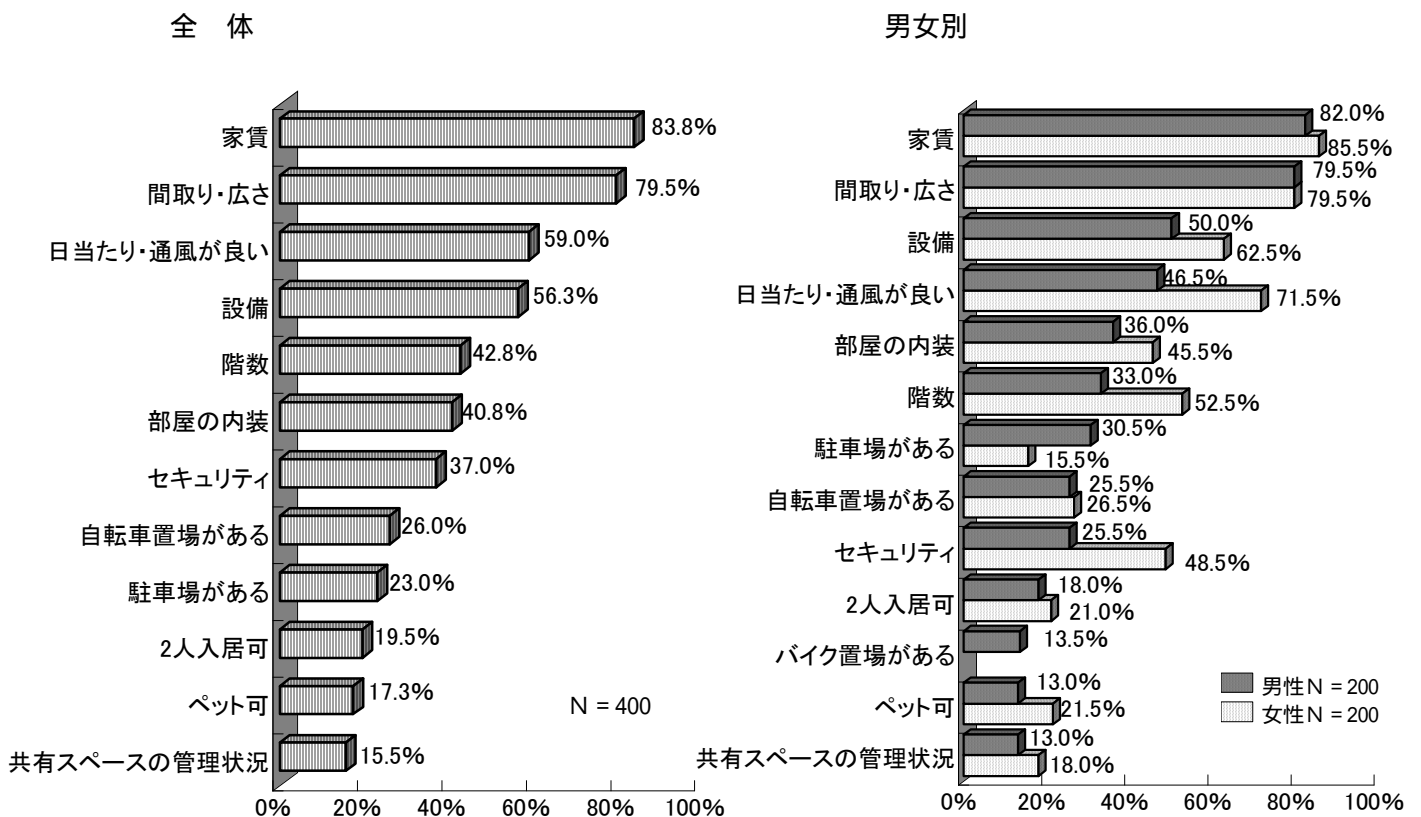
③-d 今後住まいを探すとしたら重視することは？(複数回答)

社会人

今後の住まい探しでは、男女ともに「家賃」の重視度が10ポイント以上低下。
「日当たり・通風」「ペット可」など重視度が大幅に上昇した項目はあるものの、
回答率は全般的に学生より低い。

今後住まい探しをする際に重視することのトップはやはり「家賃」でしたが、意外にも重視度は男女ともに10ポイント以上低下しています。もちろん、例えば「日当たり・通風が良い」は男性が14.0ポイント、女性が14.5ポイント上昇、また「ペット可」は女性が13.5ポイント上昇するなど、回答が大幅に増えた項目もありますが、回答率は全般的に学生より低くなっています。経済力を冷静に判断した結果ということでしょうか。

回答率が10%以上の項目



1.住まいについて

④-a 現在の住まいを探した際に重視した「設備」は？(複数回答)

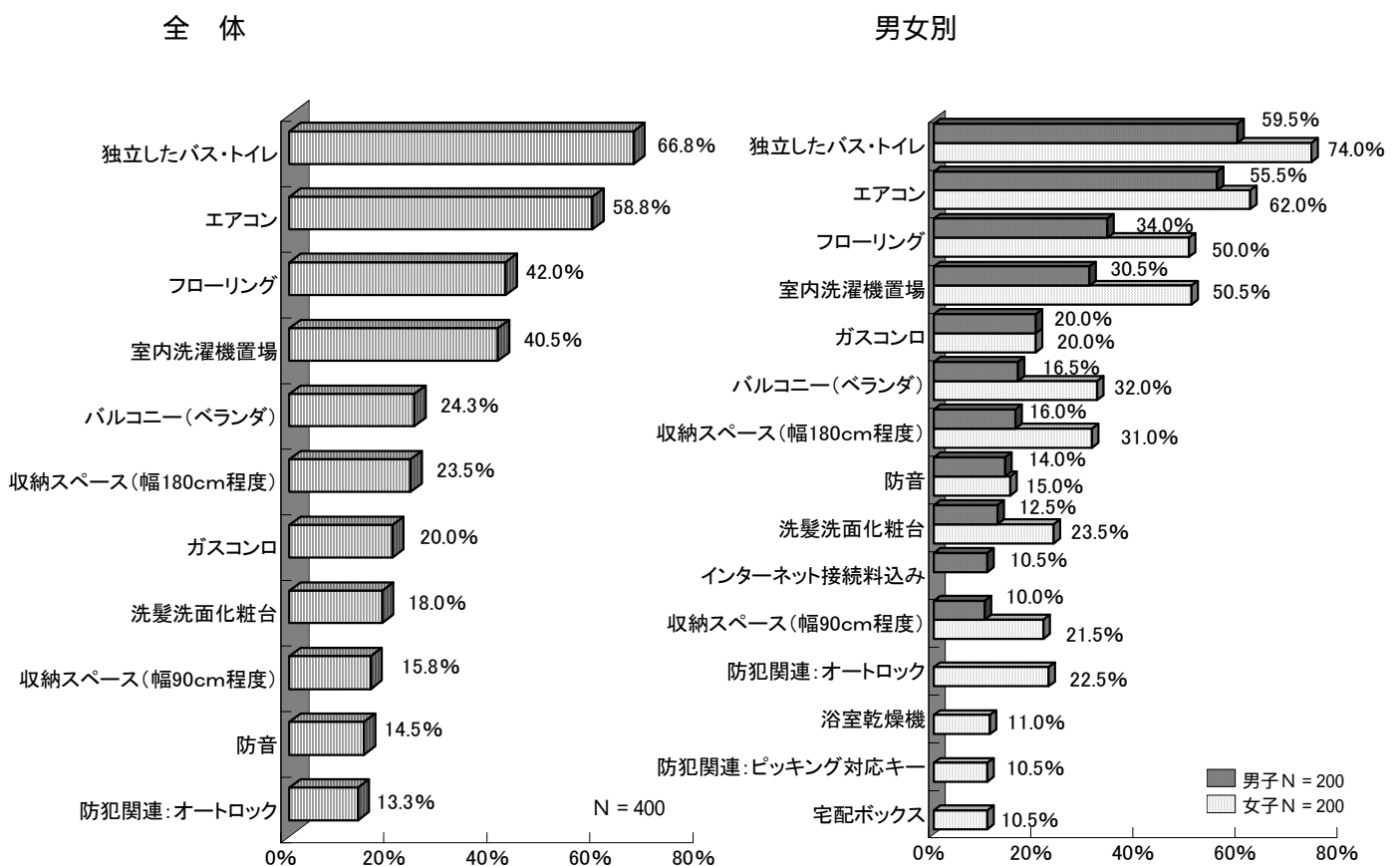
学生

上位を占めたのは「独立したバス・トイレ」「エアコン」「フローリング」「室内洗濯機置場」の4設備で、回答率は5位以下を大きく引き離す。

回答率10%以上の設備は男子11、女子14と、女子の方が重視する設備が多い。

現在の住まいを探した際に重視した設備で上位を占めたのは、「独立したバス・トイレ」(66.8%)、「エアコン」(58.8%)、「フローリング」(42.0%)、「室内洗濯機置場」(40.5%)の4つで、回答率は他の設備を15ポイント以上上回っています。また男女別に見ますと、回答率10%以上の設備は男子が11であるのに対し、女子は14と、女子の方が重視する設備の多いことが分かります。

回答率が10%以上の項目



1.住まいについて

④ーb 今後住まいを探すとしたら重視する「設備」は？ (複数回答)

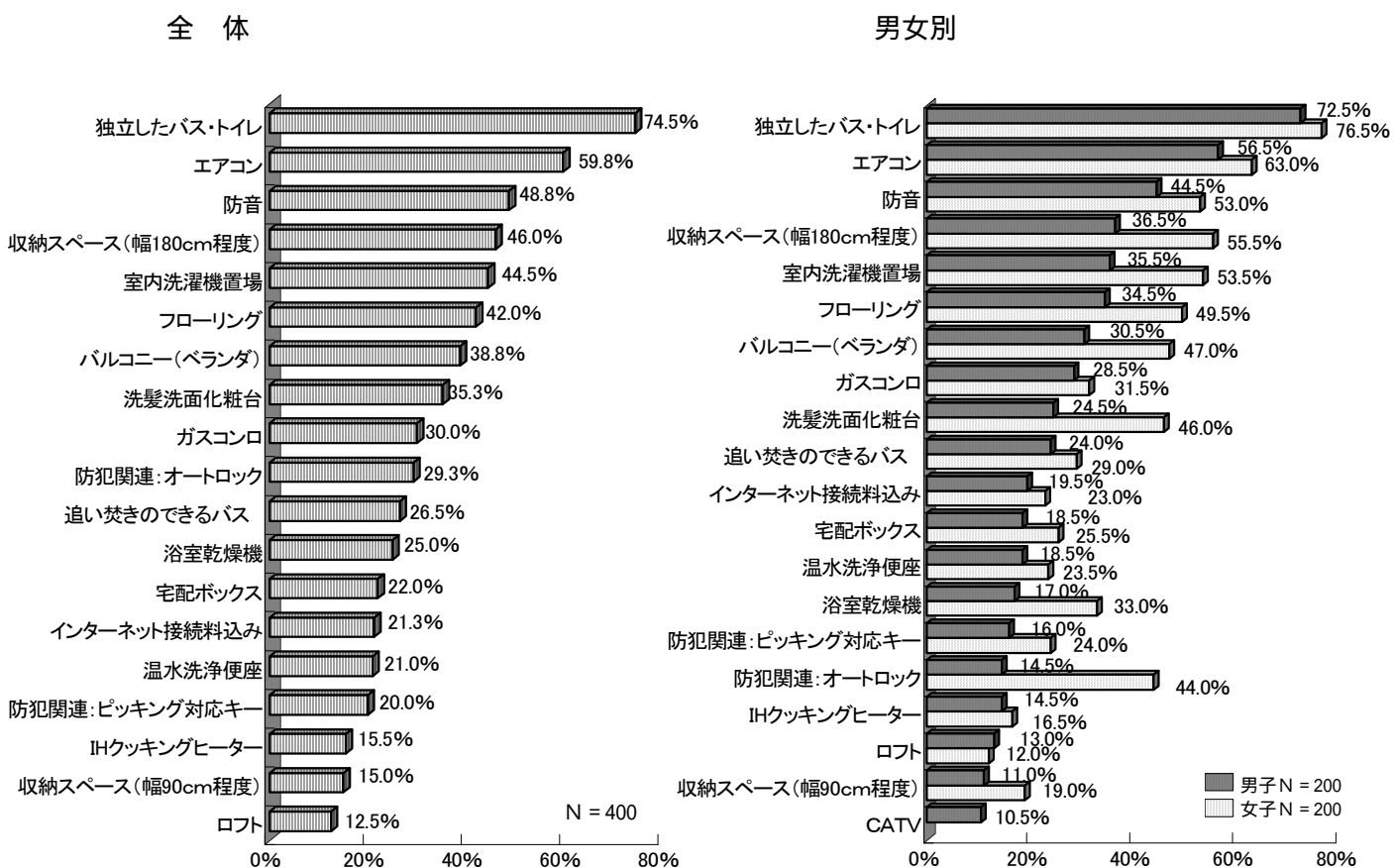
学生

今の住まいに不満？ 重視する設備が大幅に増加。

また、現在の住まい探しで上位に入った4設備のうち2つが入れ替わり、3位に「防音」、4位に「大型収納」がランクイン。

今後重視する設備については、回答率 10%以上の設備が 19 にのぼり、現在の住まいを探した時より 8 つも増加しました。さらに、現在の住まい探しで上位に入った 4 設備のうち 2 設備が入れ替わり、3 位に「防音」、4 位に「収納スペース(幅 180 cm程度)」がランクイン、今の住まいに少なからず不満を持っている様子がうかがえます。また、女子の「オートロック」が 44.0%と 2 倍に跳ね上がり、世相を反映しているようで目を引きます。

回答率が 10%以上の項目



1.住まいについて

④-c 現在の住まいを探した際に重視した「設備」は？(複数回答)

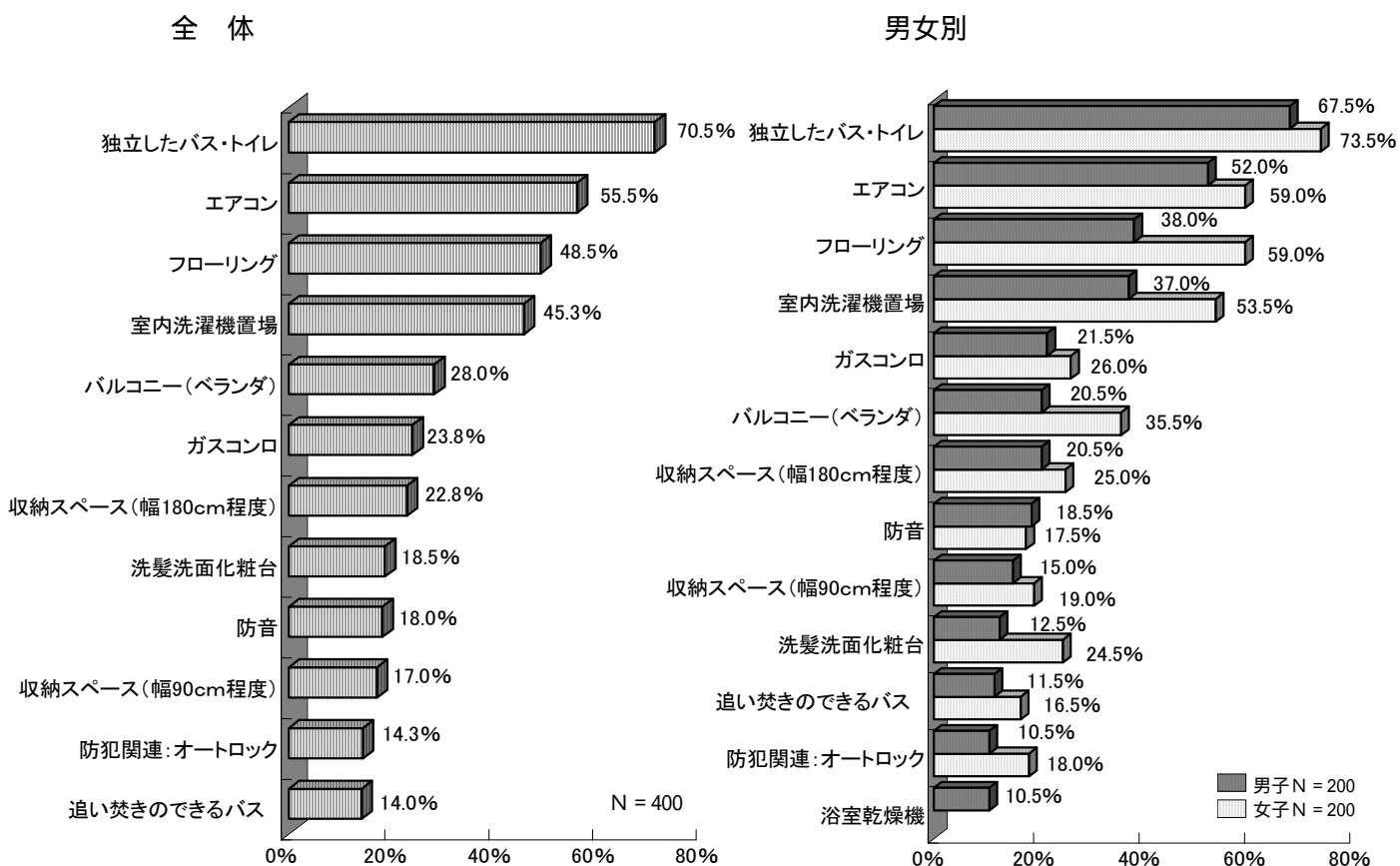
社会人

上位の設備は学生とほとんど同じ。

全般的に女性の方が各設備の回答率が高いが、学生と違い回答率10%以上の設備は男性13、女性12と、男性の方が多い。

社会人の皆さんが現在の住まいを探した際に重視した設備は、トップが「独立したバス・トイレ」(70.5%)、以下「エアコン」(55.5%)、「フローリング」(48.5%)、「室内洗濯機置場」(45.3%)と続き、上位を占める設備は学生とほとんど同じでした。また、全般的に女性の方が回答率が高くなっていますが、学生と違い、回答率10%以上の設備は男性が13、女性が12と、男性の方が重視する設備が多くなっています。

回答率が10%以上の項目



1.住まいについて

④-d 今後住まいを探すとしたら重視する「設備」は？(複数回答)

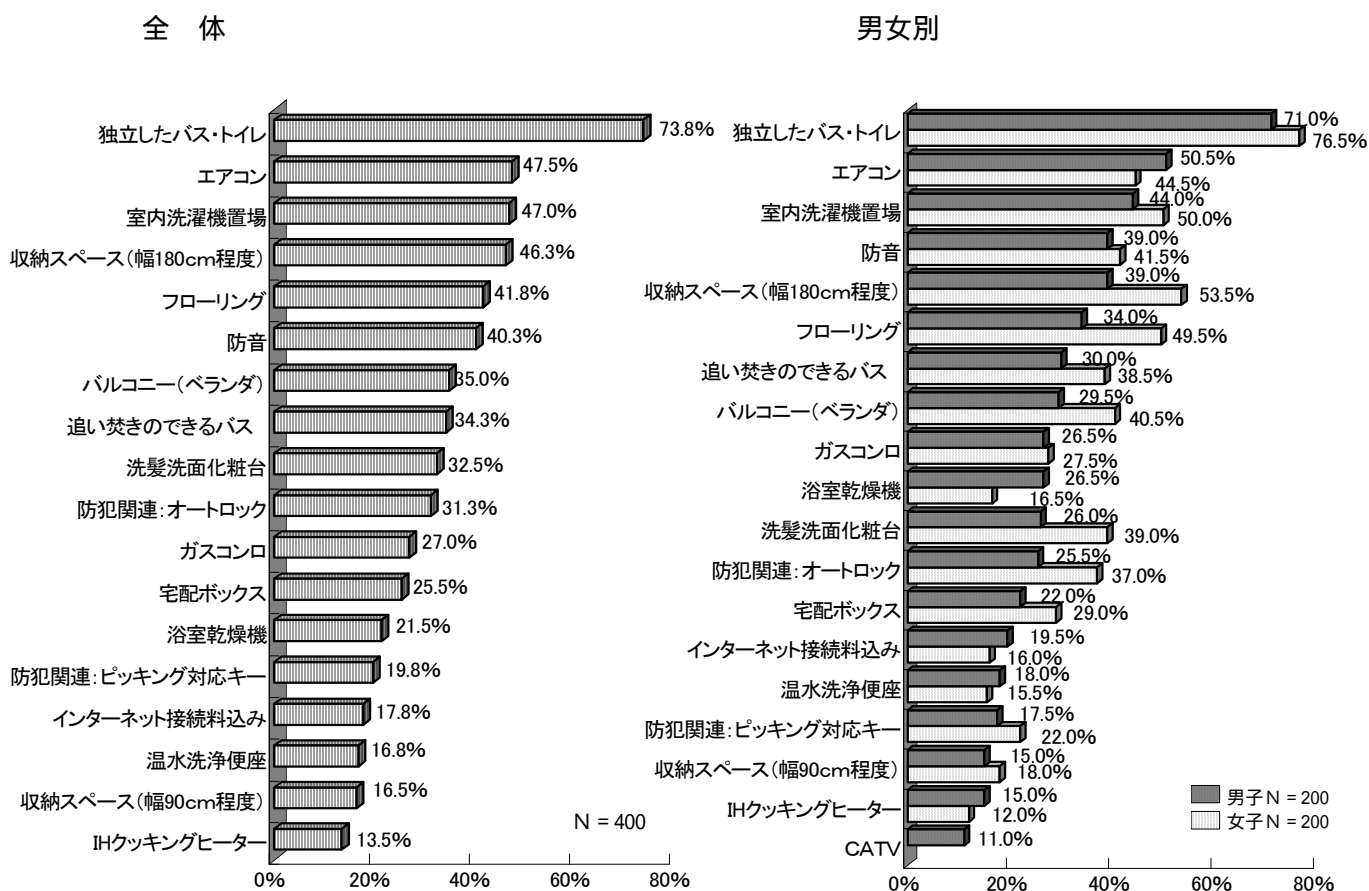
社会人

学生同様、重視する設備が大幅に増加。

学生と違うのは、「独立したバス・トイレ」が突出し2位以下と大きな差があることと、「追い焚きのできるバス」が3割を超えていること。

今後重視する設備については、学生同様、回答率 10%以上の設備が 18 と大幅に増加していることが分かります。一方で、上位にランクインした設備は学生ほど変化はなく、また「独立したバス・トイレ」が 73.8%と、2 位(「エアコン」47.5%)以下を 20 ポイント以上上回っていること、さらに「追い焚きのできるバス」が 3 割を超え人気の高いことが特徴的です。

回答率が 10%以上の項目



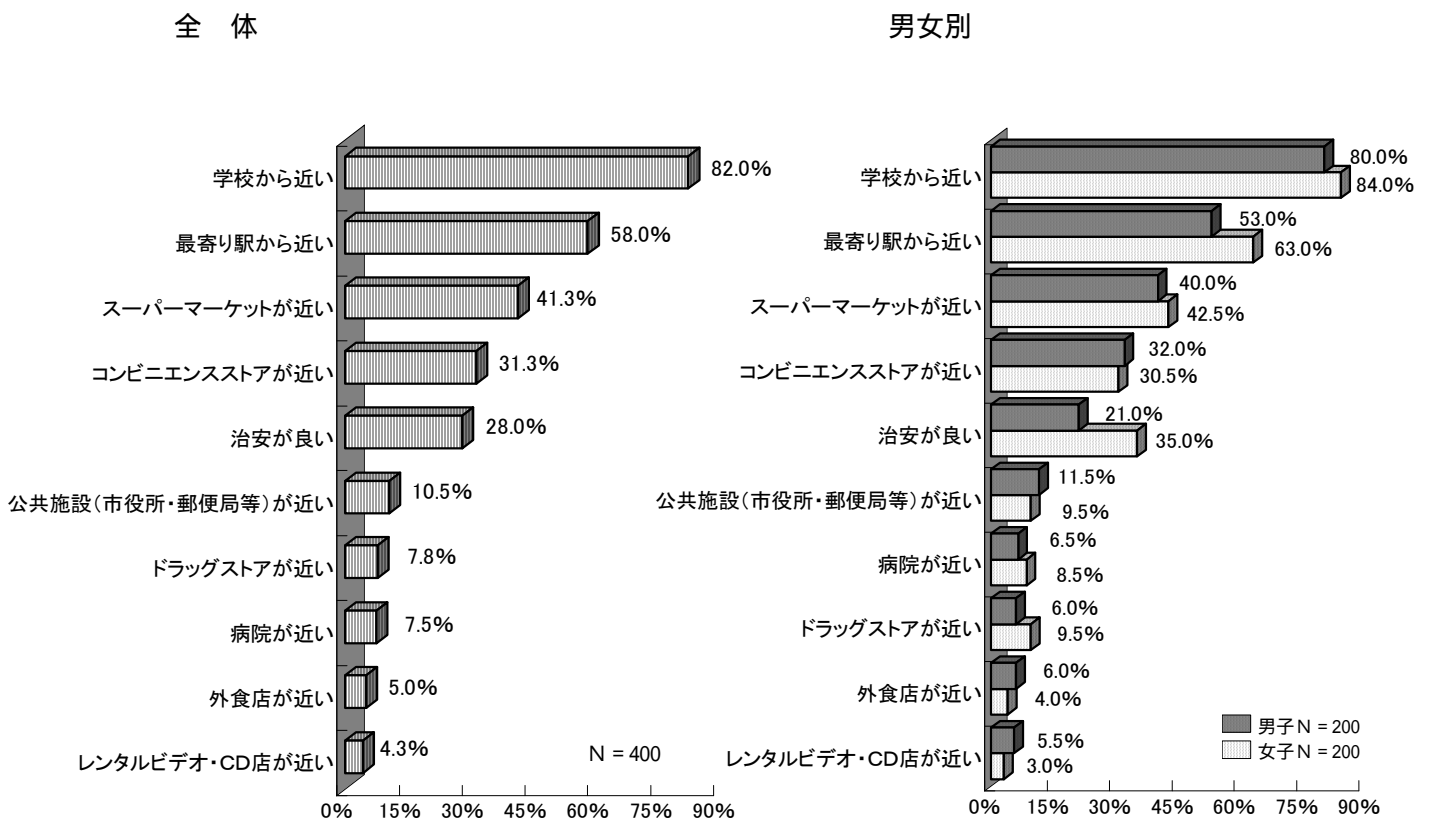
1.住まいについて

⑤-a 現在の住まいを探した際に重視した「環境」は？（複数回答・トップ 10）

学生

学生が環境で最も重視したのは、やはり「学校から近い」こと。
 以下「最寄り駅から近い」「スーパーマーケットが近い」などが上位に。
 女子は「治安が良い」と答えた人が35%。

学生さんが現在の住まいを探した際、環境面で最も重視したのは、やはり「学校から近い」ことで8割を超えています。以下「最寄り駅から近い」「スーパーマーケットが近い」「コンビニエンスストアが近い」と続き、まずは利便性を重視していたようです。また、女子は「治安が良い」という回答が35.0%と、男子を14ポイント上回っていることが目立ちます。



1.住まいについて

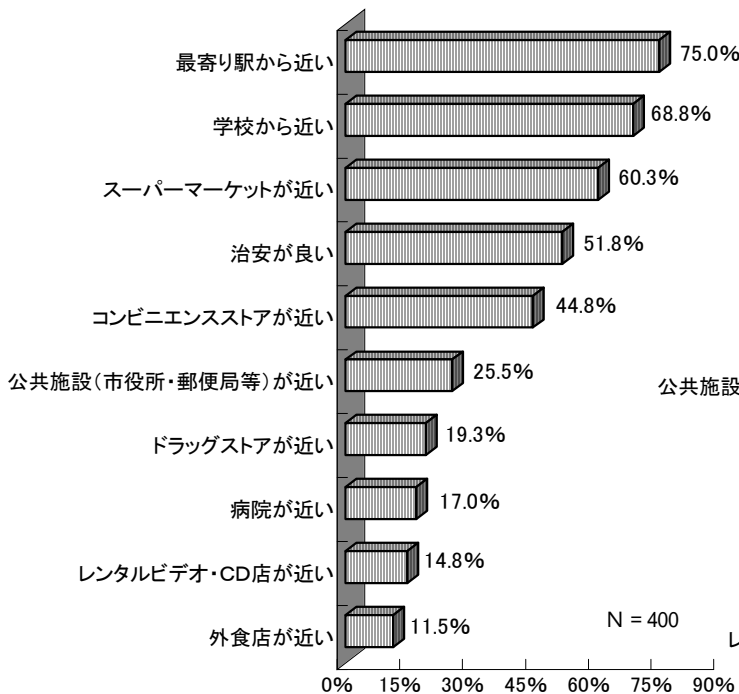
⑤ーb 今後住まいを探すとしたら重視する「環境」は？(複数回答・トップ 10)

学生

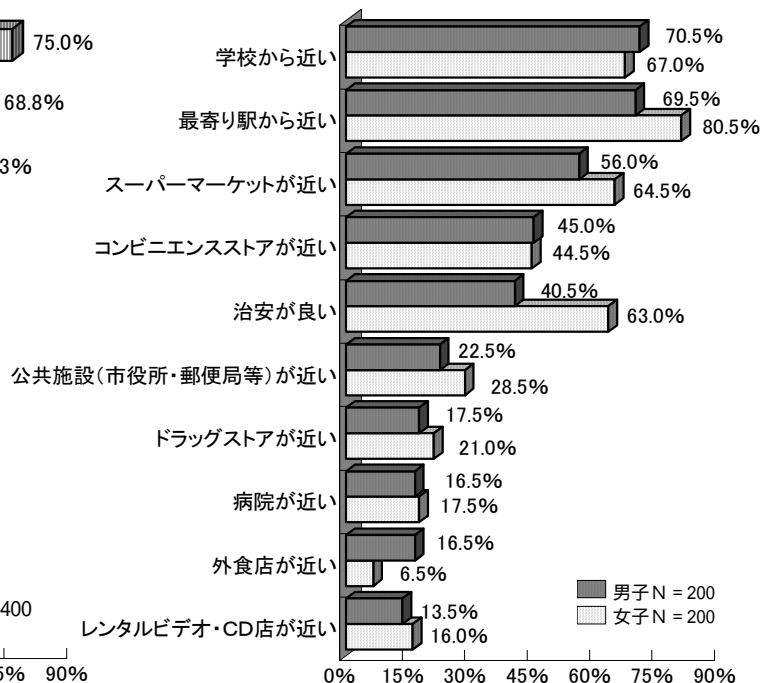
これから住まいを探すなら「学校」より「最寄り駅」から近い方が…。
それに「近くにスーパー」があれば、「近くにコンビニ」より「治安の良さ」を選びたい。

今後の住まい探しでは、「学校から近い」が 13.2 ポイント低下した一方で、「最寄り駅から近い」が 17.0 ポイント上昇、「一人暮らしをしてみたら、「駅近」の方が超便利」という声が聞こえてきそうな結果となりました。また、その他の項目の回答率はすべて上昇、特に女子は、現在の住まい探しでも重視していた「治安が良い」が 28 ポイントも上昇し 6 割を超え、「コンビニ」を 20 ポイント近く上回っていることが分かります。

全体



男女別



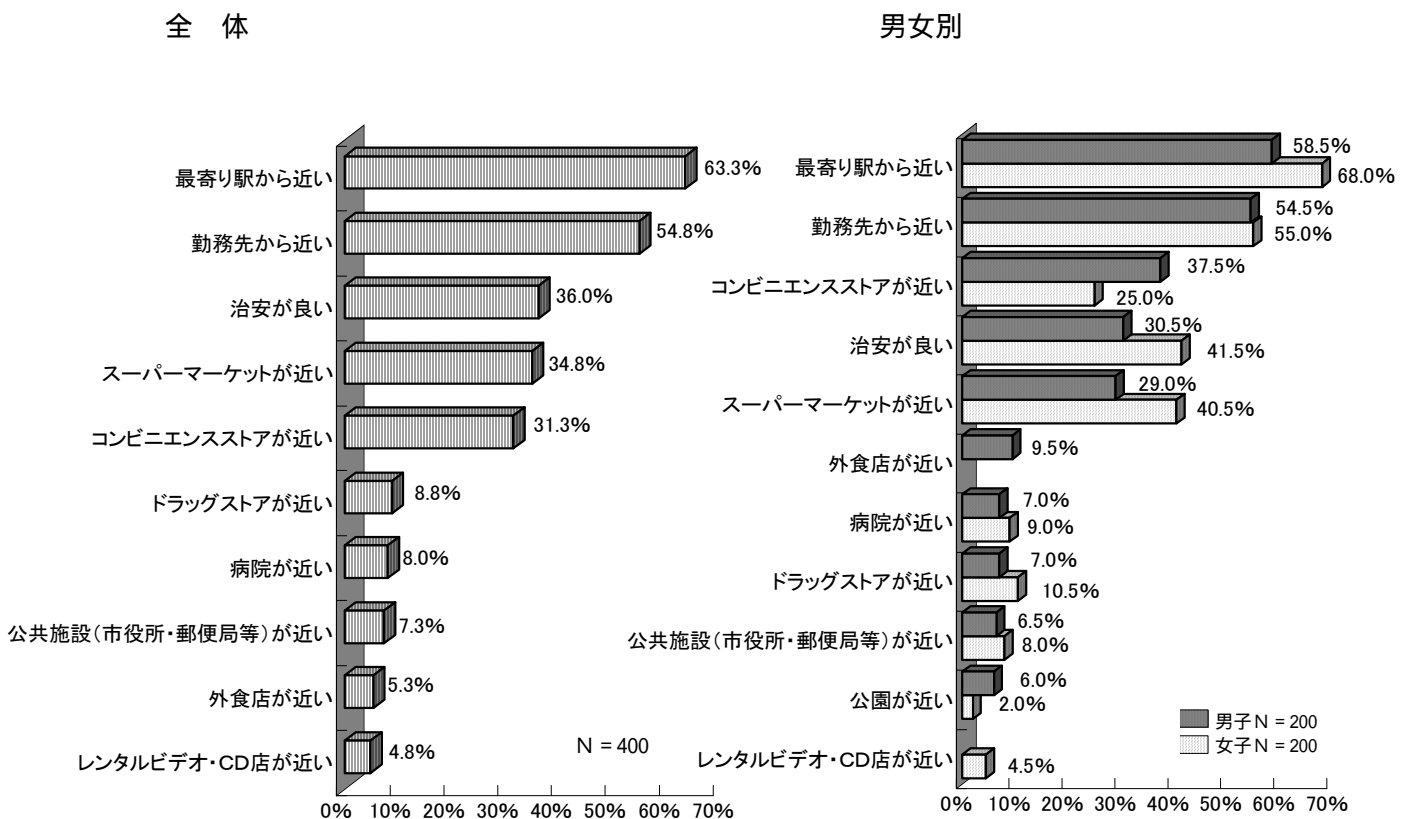
1.住まいについて

⑤-c 現在の住まいを探した際に重視した「環境」は？（複数回答・トップ10）

社会人

社会人は、今の住まいを探した際に「最寄り駅からの近さ」を最優先。
 また、女性は「スーパー」よりも「コンビニ」よりも「治安」が大事、
 男性は「治安」よりも「コンビニ」の便利さをとるという結果に。

社会人の皆さんが、現在の住まいを探した際に最優先したのは「最寄り駅から近い」ことでした。男女別に見てもトップは“駅近”、次いで「勤務先から近い」となっていますが、3番目に多い回答は、男性が「コンビニが近い」であるのに対し、女性は「治安が良い」となっており、男女で大きな違いが出ています。また女性は“コンビニ”より“スーパー”を重視していることも分かります。



1.住まいについて

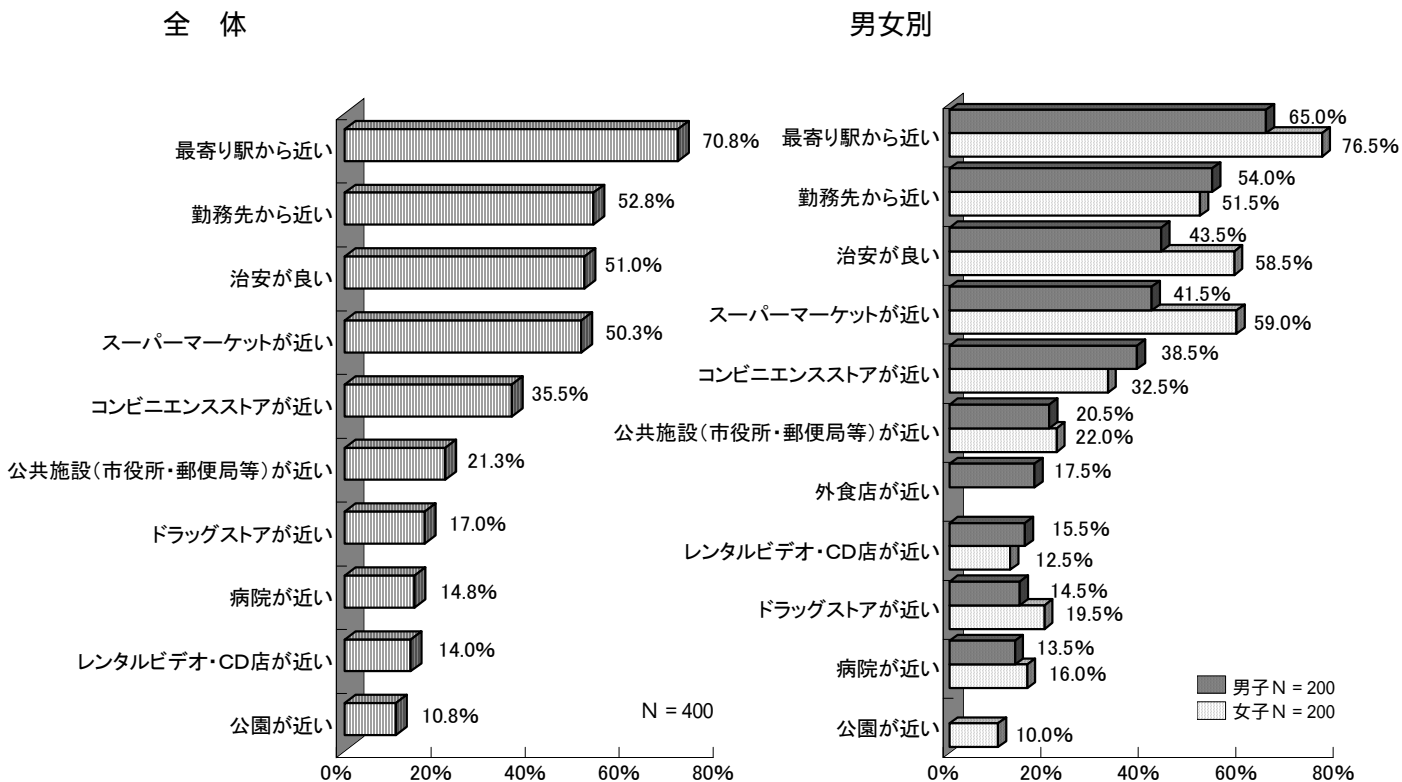
⑤-d 今後住まいを探すとしたら重視する「環境」は？(複数回答・トップ10)

社会人

男女とも“駅近”の重視度がさらにアップ。

女性は、「スーパーが近い」「治安が良い」が大幅に上昇。
 男性は、“コンビニ”より“スーパー”を選択する人が増加。

今後住まいを探す際に最も重視する環境も、やはり「最寄り駅から近い」で、男性は6.5ポイント増の65.0%、女性は8.5ポイント増の76.5%となりました。他の項目を男女別に見ますと、女性は「スーパーが近い」が18.5ポイント増の59.0%、「治安が良い」が17.0ポイント増の58.5%に。また男性も“治安”が13.0ポイント増の43.5%となっているほか、“スーパー”が“コンビニ”を上回っていることが目を引きます。



II. 調査結果－2.住まい探しについて

①-a 住まい探しの際、基本情報以外に「あって良かった」情報は？（複数回答）

学生

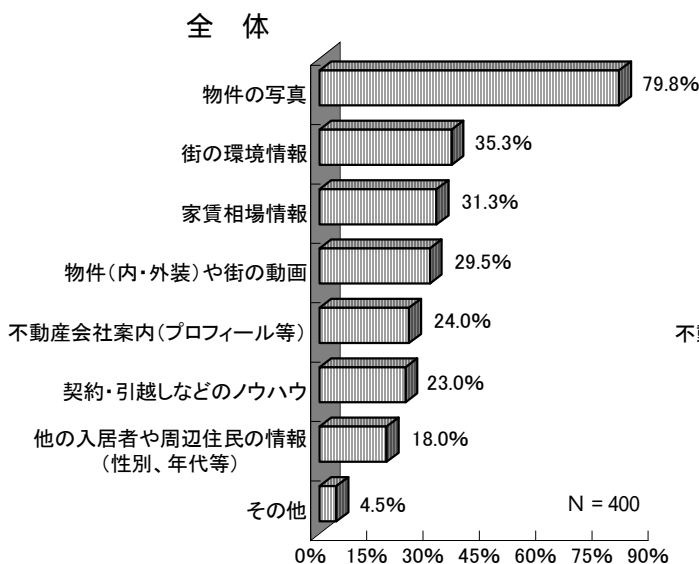
社会人

“あって良かった”情報のトップは、学生・社会人ともに「物件の写真」。
次いで学生は「街の環境情報」、社会人は「物件や街の動画」。

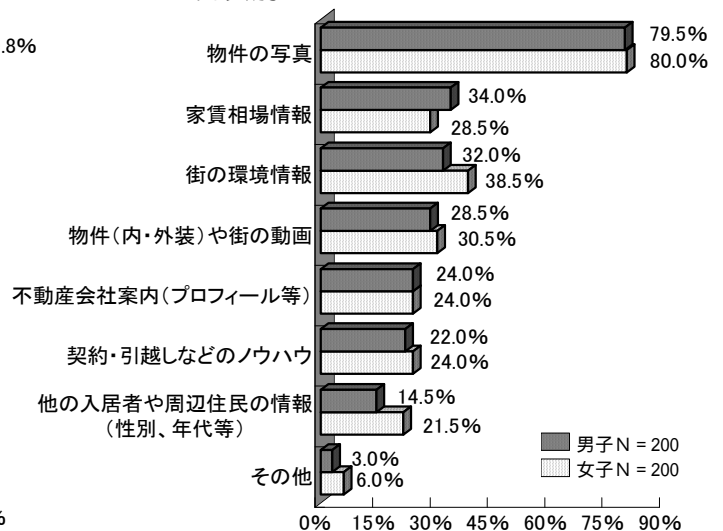
男性は、学生も社会人も「家賃相場情報」の重視度高い。

住まい探しの際に“あって良かった”と感じた情報について聞いたところ、トップは学生・社会人ともに「物件の写真」(学生 79.8%、社会人 83.8%)、次いで、学生は「街の環境情報」(35.3%)、社会人は「物件(内・外装)や街の動画」(35.5%)となりました。また、男女では回答の順位にかなり違いがあり、中でも「家賃相場情報」は、男性の重視度が高い(学生 34.0%、社会人 40.5%)ことが分かります。

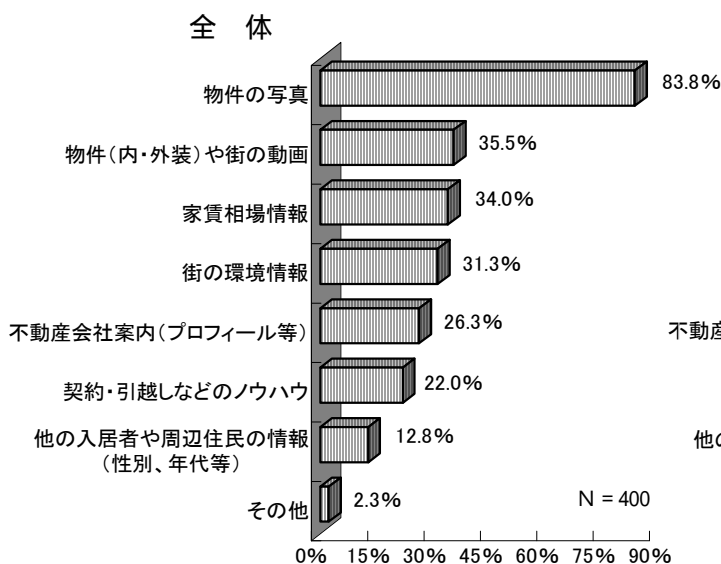
学生



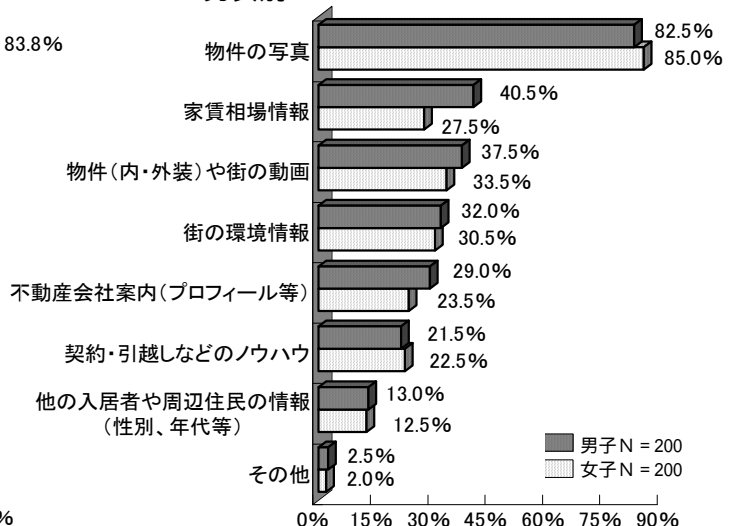
男女別



社会人



男女別



2.住まい探しについて

①ーb 住まい探しの際、基本情報以外に「なくて不便だ」と感じた情報は？（複数回答）

学生

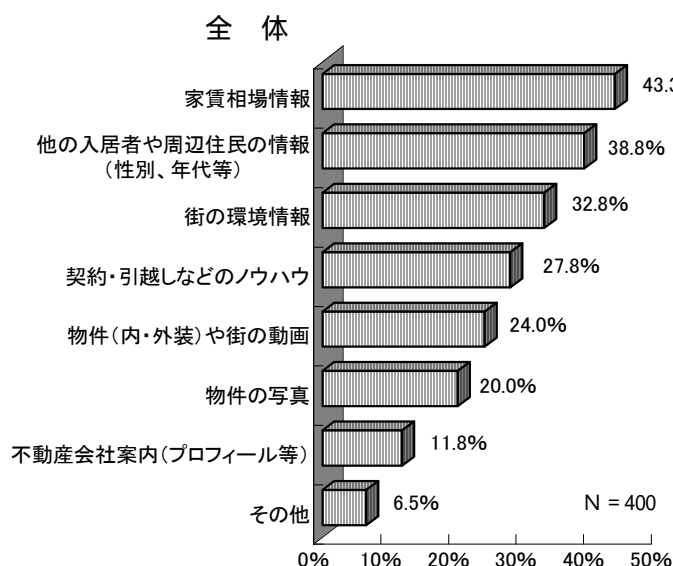
社会人

“なくて不便だ”と感じた情報のトップは、学生が「家賃相場情報」、社会人が「他の入居者や周辺住民の情報」。

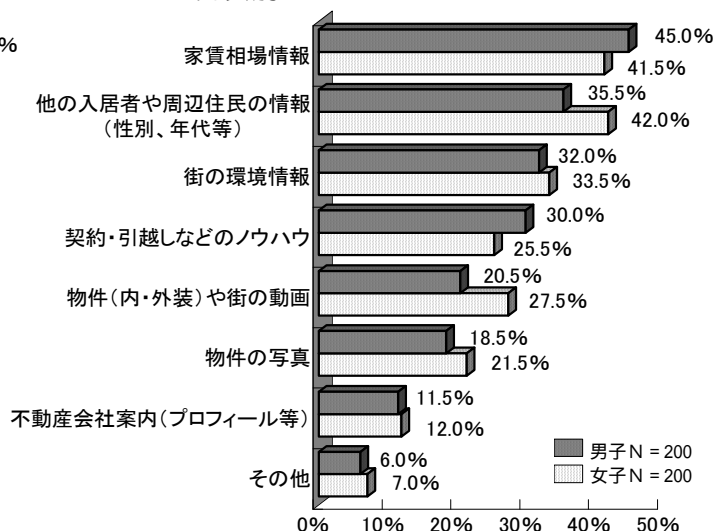
上位2項目以外は、学生と社会人の回答順位がすべて同じに。

住まい探しの際に“なくて不便だ”と感じた情報については、社会人では最も多い回答が「他の入居者や周辺住民の情報(性別、年代等)」(43.3%)、次いで「家賃相場情報」(40.5%)となりました。また学生はこの1、2位の回答が逆転してはいるものの、快適な生活をするために、近くにどんな人が住んでいるか知りたいという人が多いことがわかります。なお、3位以下の回答順位は学生と社会人ですべて同じになっています。

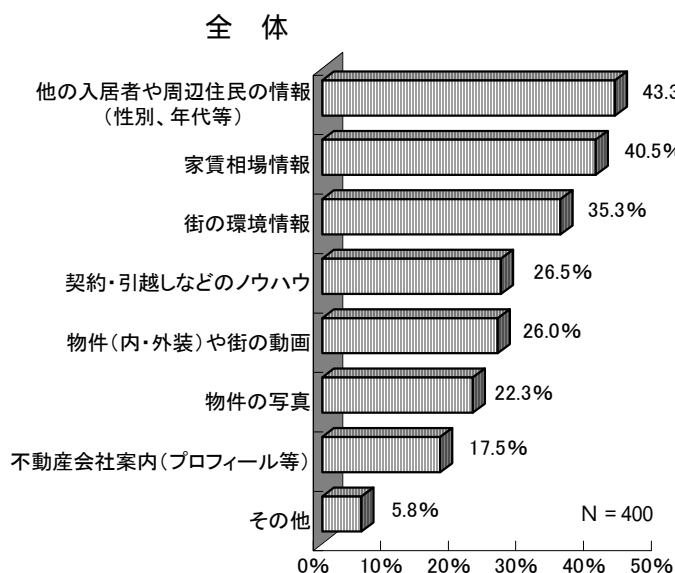
学生



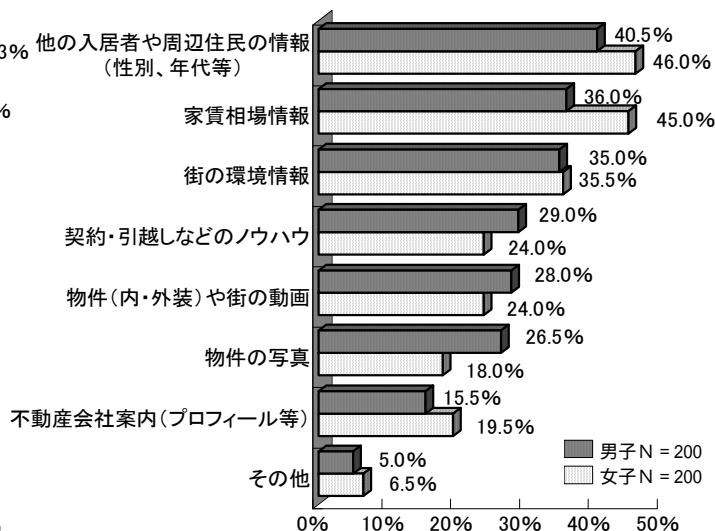
男女別



社会人



男女別



2.住まい探しについて

② 現在の住まいを探した際、不動産会社を何社訪問しましたか？

学生

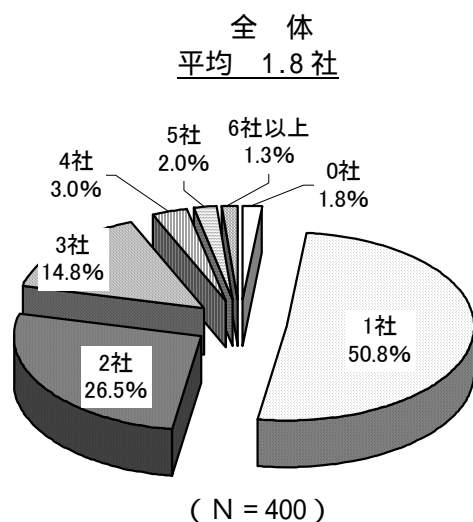
社会人

訪問した不動産会社数は「1社」が最も多く、学生は過半数を占め、平均は学生が「1.8社」、社会人が「2.1社」。

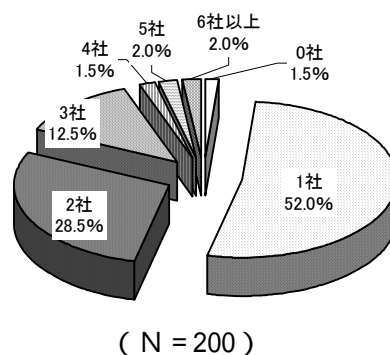
女性の方が訪問社数が多いという結果に。

住まい探しの際に訪問した不動産会社数を聞いたところ、学生・社会人ともに「1社」という回答が最も多く、学生は50.8%と過半数を占めました。また平均は、学生が「1.8社」、社会人が「2.1社」となっており、社会人の方が住まいを慎重に選んでいるようです。これを男女別に見ますと、平均訪問社数は学生が男子1.8社、女子1.9社、社会人は男性2.0社、女性2.3社と、女子(女性)の方が多いという結果でした。

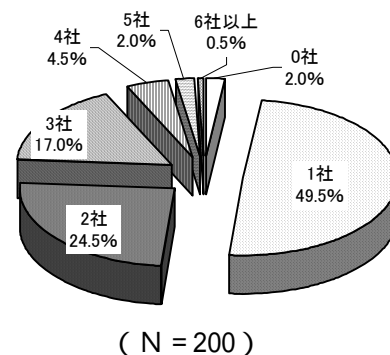
学生



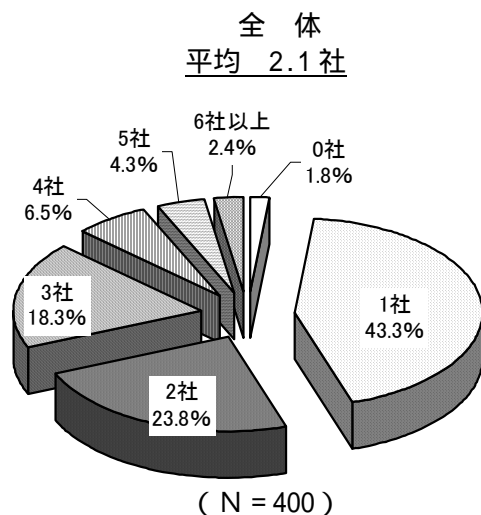
男子
平均 1.8社



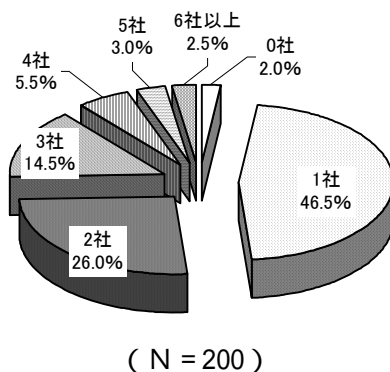
女子
平均 1.9社



社会人



男性
平均 2.0社



女性
平均 2.3社

